

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきぎきましょう

## 市制施行30周年テーマ つなぐ

私たちの生活はますます便利で快適になってきましたが、個人個人の活動が重視され、地域とのかかわりが薄れてきています。こうした時こそ、地域とのかかわりや人とふれあう機会を創出し、地域のコミュニティを再生していくことが必要です。そこで、市制施行30周年のテーマを「つなぐ」とし、人とひととのつながり、人とまちとのつながりを深め、向日市の未来の創造につながっていくよう、記念事業を展開していきます。

向日市は、今年、市制施行30周年を迎えます。

市制施行30周年となる平成14年度は、「第4次向日市総合計画」の実質的な初年度でもあり、基本構想の実現につながるよう、次のようなテーマで各種記念事業を実施していく予定です。

市民のみなさんから市制施行30周年のキャッチフレーズと記念事業のアイデアを募集しています。

### ■ キャッチフレーズの募集

テーマの趣旨に沿ったキャッチフレーズを募集しています。応募作品の中から大賞1点を選考し、市制施行30周年事業キャッチフレーズとして、広報紙等に使用していきます。

※字数制限はありません。様式は自由です。

### ■ 記念事業アイデアの募集

第4次総合計画の基本構想「7.67むこう」にちなみ、毎年7月6日、7日に実施する本市のまちづくり事業としてふさわしい事業アイデアを募集します。

事業の分野は問いませんが、まちづくりの基本方針「パートナーシップでまちをつくる」にふさわしい内容で、市民のみなさんと協働で実施できる事業を提案してください。

提案の中から大賞1点を選考し、平成14年度または15年度から市民企画事業として実施していく予定です。

※様式は自由です。800～1000字程度までにまとめてください。

## 市制施行三十周年 キャッチフレーズと記念事業アイデア募集



向日市出身  
竹内和也君 西武ライオンズ  
今江敏晃君 千葉ロッテマリーンズ

# ガンバレ!!ルーキー

#### 竹内和也選手



■背番号 63  
■投手  
■出身 西ノ岡中学校 近江高校  
■抱負 華のある選手になりたい。

二人の若者が市役所を訪問してくれました。

一人は、西武ライオンズに入団が決まった竹内和也君(寺戸町)、もう一人は千葉ロッテマリーンズに入団する今江敏晃君(寺戸町)です。二人とも、向日市の小・中学校を卒業し、高校球児として素晴らしい成績を残し、昨年プロ野球ドラフト会議でそれぞれの球団から指名されました。

岡崎市長との歓談の中で「ふるさと向日市の皆さんに、大きな声援を送っていただけるようなプロ野球選手に、一日も早くなれるようにがんばっていきたく」と決意を語ってくれました。

ガン・バ・レ!!竹内選手。今江選手。

#### 今江敏晃選手



■背番号 25  
■野手  
■出身 寺戸中学校 PL学園高校  
■抱負 感動を与えられる選手を目指したいです。

### ●●● 募集要項 ●●●

●**応募資格** 市内にお住まいの方、または通勤・通学をしている方

●**応募方法** キャッチフレーズ、記念事業アイデアとも、郵送、FAX、電子メールで住所、氏名、性別、電話番号等を記入のうえ、ご応募ください。

●**応募期間** 1/1(火)～1/25(金)

●**選考** 選考委員会を設け、決定します。

●**発表等** それぞれ大賞1点を選考し、本人に通知します。

○キャッチフレーズ大賞には3万円

○記念事業アイデア大賞には5万円を贈呈します。

#### 【応募、お問い合わせ先】

健康都市推進室

〒617-8665 向日市寺戸町中野20

☎931-1111 FAX922-6587

電子メールinfo@city.muko.kyoto.jp



#### 展覧会

## 日本のえほん展

～おぼえていますか?この本を～

明治時代末から現在までの日本で作られたえほんを紹介しています。えほん「日本一画噺」「講談社の絵本シリーズ」、絵雑誌「幼年画報」「子供之友」など、約70点を展示しています。

●**期間** 1/10(木)～30(水)(午前10:00～午後5:00)

●**場所** 図書館

●**資料提供** (財)大阪国際児童文学館

#### ■記念行事■

「おはなし会」1/26(土)午後2:00

☎図書館☎931-1181

入場無料

1/10(木)～30(水)

向日市立図書館